

～新宿駅周辺地区協議会～

第 74 回 地域交流分科会・「わいわい地域交流！」編集部 概要

平成 23 年 2 月 2 日(水) 10:00～12:00

角筈特別出張所 2 階会議室

出席者 委員：10 名、新宿未来創造財団：2 名、事務局：3 名

1 リーダーより

会議に先立ち、リーダーより挨拶があった。

2 議事

①「わいわい地域交流！」20 号について

▼テーマについて

右記の「前回に出た意見」をもとに多数決の結果、「今と昔を特集する」に決定した。

▼どのような内容にするか？

<委員の意見>

お宝写真、誰も見たことのないような写真を載せる/
昔〇〇だった頃のスポット/水道道路が土手だった頃/浄水場があった頃/ガスタンクがなくなった頃/高層ビルが建ち始めた頃/都庁が建つ前/路地裏紹介/あなたと私が〇〇だった頃/昔、浄水場があった頃のスポット/浄水場があった頃の生活風習の写真を載せる/まちの風景/地域の方の持っている写真/どの場所の写真にするか？/今と昔で極端に違う場所/水道道路の終点/一号橋/十二社の池/工学院大学に昔の資料があるはず/歴史博物館に写真はあつた/昔を知っている人に話を聞く/昔の子どもが遊んでいる写真/「水」がキーワード

<まとめ>

- ・テーマは「今と昔(浄水場があった頃)との違い」を写真で紹介する
- ・取材は各グループで行い写真とコメントを用意する
- ・原稿の締め切りは 2 月 23 日(水)、事務局へ
- ・タイトル、サブタイトルは次回決める
- ・昔の写真は事務局で歴史博物館にあたってみる

前回に出た意見

- ・パワースポット第 2 弾
- ・今と昔を特集する(場所、人々、うまいもの・食べ物、遊びなど)
- ・富士山の見える場所紹介
- ・安全安心のまちづくりを支える団体の紹介
- ・商業地域の防災対策

取材先	担当	備考
学校・子ども(西新宿小学校)	岡、板本	日程調整は事務局が行う
水道道路	板本、島	
坂と路地裏	井上、須磨、武田	アパート跡地を含む
都庁の空間	須磨	
昔を知っている人に話を聞く	森、事務局	300～400 字程度

②平成 23 年度の分科会・事業について

前回のやりたい事業に続き、分科会、編集部のあり方について、委員より以下の意見が挙げられた。

○現状のままが良い

年度始めに分科会を分離してやってももとの様になっている。それがやりやすく、リズムになっているのでは。新しい案が良い、やりたいとなれば自然に行動になると思う/武田氏のリーダーは一番適しているし、うまくいっている現状/このままで良い/やり続けることの意義を大事にしたい/今のままで良い/現状のままで

○現状のままで良いが、イベントがあるときはプロジェクトを組む

とりあえず今のままで良いと思いますが、何か大きなイベントを企画して地域の方々が大勢参加できるものが決まれば実行委員会を設けて会議の開催数を増やしていけばよいかと思えます/地域交流分科会の中のたちあげたイベントに対し、常に人を募集し、その中で新たに日時を話し合いの上、集まって実行する

○分科会と編集部を分ける

分科会は編集部と別にして/編集部を切り離して専門職に/地域交流から(編集部を)離す

○わいわい地域交流の発行回数について

わいわい地域交流紙が多いかな(年 4 回→3 回) /私個人は交流紙年 4 回発行に関わるのは大変重荷に感じるので年 2 回くらいとして余った予算をほかのイベントに移しては？(地域交流紙は年 110 万円)/今のペースならば編集会議は脱退したい

○その他の意見

他団体との交流を今少し/研修を兼ねてのバスの旅/将来の食糧不足をどうするか、天候に関係ない野菜工場を見に行こう/春祭りです、バザー開催

③新宿未来創造財団より

「観光マップの作成」について

前回の分科会に引き続き、新宿未来創造財団が発行する観光マップの内容について検討した。次回は完成したものの報告を行う。

3 その他

▼中央公園春まつりについて

日時：3月26日(土) 11:00~15:00

- ・地域交流分科会・・・しおりづくり(11:00~15:00 予定)
- ・地域センターが焼き芋の販売の協力を行う
- ・安全安心を考える分科会・・・自転車講習会(11:00~12:00 予定)
- ・参加団体打ち合わせ・・・2月10日(木) リーダーと事務局が出席する

▼工学院大学大学院との協働発表会について

工学院大学側と調整の結果、発表会は4月以降に開催することになった。

4 次回会議日程

日時：3月2日(水) 10:00~12:00

会場：角筈特別出張所2階会議室